

伊奈平中間処理工場施設概要

伊奈平概要：No1/3

空き缶等 選別・圧縮機



- 廃棄物の種類：金属くず（空き缶）
- 処理能力：4.3 t／日（12h）、10.2 t／日（12h）
- 一般廃棄物処分量、産業廃棄物処分量、廃棄物再生事業者登録の施設

空き缶、空き瓶、PET ボトル等を人手で選別し、空き缶は磁選機にてアルミ缶とスチール缶に分類し各々圧縮処理する施設。圧縮処理後の空き缶は、鉄及び非鉄金属回収問屋へ搬出。スチール缶は、主に鉄筋等の建築資材へ、アルミ缶は、主にアルミ缶へリサイクル。空き瓶は、カレットメーカーへ搬出しリサイクル。PET ボトルは、次工程へ（粉碎機で処理）。

木くず 破碎・選別機



- 廃棄物の種類：木くず
- 処理能力：17.1 t／日（12h）・186.4 t／日（12h）
- 一般廃棄物処分量、産業廃棄物処分量の施設

木くず（廃木材、伐採樹木、剪定材、根、草）を破碎処理した後、用途毎に選別する施設。生木チップは、弊社入間工場で堆肥化の後、人工軽量土壌の資材としてリサイクル。また、一部は、牧場等へ供給し畜産敷料として使用した後、堆肥にリサイクル。また、バイオマス発電の燃料としてもリサイクルしている。

混合廃棄物 選別・破碎機



- 廃棄物の種類：廃プラスチック類、紙くず、木くず、繊維くず、ゴムくず、金属くず、ガラ陶、がれき類
- 処理能力：53.5 t／日（12h・混合処理）
- 産業廃棄物処分量の施設

混合廃棄物を破碎処理する施設。破碎処理後に選別ライン（手選別ライン⇒振動篩機⇒磁選機）を設置し、高精度選別機も導入し、最終処分量を徹底的に削減、また最終処分場へ搬出する廃棄物の品質を向上する。破碎処理後の廃棄物は、最終処分場の搬入基準により 150mm 以下に破碎。

動植物性残さ 発酵機



- 廃棄物の種類：汚泥（有機性のものに限る）、動植物性残さ（生ごみ）
- 処理能力：3.5 t／日
- 一般廃棄物処分量、産業廃棄物処分量の施設

良質な動植物性残さ（生ごみ）を堆肥化する為、高速発酵処理する施設。発酵後の堆肥は、弊社入間工場、人工軽量土壌の資材としてリサイクル。廃棄物が自ら分解しようとする熱を有効に利用し、他の熱源を必要としない省エネ設計。

木くず他 焼却炉



- 廃棄物の種類：紙くず、木くず、繊維くず、動植物性残さ（生ごみ）
- 処理能力：4.8 t／日（8h）
- 一般廃棄物処分量、産業廃棄物処分量の施設

紙くず、木くず、繊維くず、動植物性残さ（生ごみ）のうち、リサイクル不可能なものを焼却処理する施設。平成 14 年 12 月からのダイオキシン類対策に適合。二次燃焼室で不完全燃焼を防止しダイオキシン類を分解、排ガス冷却設備でダイオキシン類の発生（再合成）を防止、消石灰を噴霧し酸性よりの排ガスを中和、活性炭を噴霧しダイオキシン類等の有害ガスを吸着、サイクロンとバグフィルタの高度な集じん器でばいじんを除去。環境汚染を可能な限り最小限に抑える。

廃プラ類・紙くず 圧縮梱包機



- 廃棄物の種類：紙くず、廃プラスチック類
- 処理能力：180.0 t／日（12h・廃プラ類）・166.8 t／日（12h・紙くず）
24.3 t／日（12h・廃プラ類）・17.2 t／日（12h・繊維くず）
- 一般廃棄物処分業、産業廃棄物処分業、廃棄物再生事業者登録の施設

多種多様な廃プラ類を破碎処理し、用途に応じ選別（A・B・Cランク）する施設。一次破碎後に選別ラインを（振動篩機、手選別ライン、磁選機）を設置し、高精度選別機械（風力・比重差選別）、次工程ではロータースクリーンにて選別。各種リサイクルにおける禁忌品を徹底分別し、良質なプラスチックを搬出先に提供。処理後の廃プラ類は、圧縮梱包施設における工程を経て、主にセメントメーカー・製紙メーカーへ搬出。東京都廃プラ埋立ゼロ協定に対応し、ほぼリサイクル可能にした。

廃プラ類 破碎・選別機



- 廃棄物の種類：廃プラスチック類
- 処理能力：48.0 t／日（12h）・44.7 t／日（12h）
- 一般廃棄物処分業、産業廃棄物処分業の施設

多種多様な廃プラ類を破碎処理し、用途に応じ選別（A・B・Cランク）する施設。一次破碎後に選別ラインを（振動篩機、手選別ライン、磁選機）を設置し、高精度選別機械（風力・比重差選別）、次工程ではロータースクリーンにて選別。各種リサイクルにおける禁忌品を徹底分別し、良質なプラスチックを搬出先に提供。処理後の廃プラ類は、圧縮梱包施設における工程を経て、主にセメントメーカー・製紙メーカーへ搬出。東京都廃プラ埋立ゼロ協定に対応し、ほぼリサイクル可能にした。

廃プラ類 粉碎機



- 廃棄物の種類：廃プラスチック類
- 処理能力：6.3 t／日（12h）
- 一般廃棄物処分業、産業廃棄物処分業の施設

廃プラ類のうち、PETボトル、ポリタンク、その他良質なプラスチック製品を粉碎処理する施設。リサイクルの用途に応じ、粉碎する粒度を調整。処理後の廃プラ類は、主に化学繊維の原料として商社を通じ海外へ輸出。

発泡スチロール 溶融機



- 廃棄物の種類：廃プラスチック類
- 処理能力：2.4 t／日（12h）
- 一般廃棄物処分業、産業廃棄物処分業の施設

廃プラ類のうち、主に発泡スチロール、発泡トレイ（ポリスチレンに限る）を溶融処理する施設。溶融処理後の廃プラ類は、国内及び国外の製品加工工場へ搬出し、玩具、植木鉢、自動車部品、合成建材、文房具及び日用雑貨等、日常生活における身近な製品へリサイクル。

がれき類 破碎機



- 廃棄物の種類：ガラスくず・コンクリートくず及び陶磁器くず、がれき類
- 処理能力：480.0 t／日（12h・ガラ陶）・480 t／日（12h・がれき類）
- 産業廃棄物処分業の施設

コンクリート塊、アスファルト塊等を破碎処理する施設。破碎処理後の製品は、磁力選別機により鉄筋を除去、振動スクリーンにより製品の粒度を40mm以下に調整。再生砕石（RC40-0）として伊奈平工場で販売。

廃蛍光ランプ 破 碎 機



- 廃棄物の種類：廃プラスチック類、金属くず、ガラス・コンクリート・陶磁器くずの混合物（廃蛍光ランプ）（水銀使用製品産業廃棄物）
- 処理能力：2.8 t／日（12h）
- 産業廃棄物処分業の施設

廃プラスチック類、金属くず、ガラス・コンクリート・陶磁器くずの混合物（廃蛍光ランプ）の破碎処理施設。吸引密閉破碎機の為、蛍光粉が漏れない設備である。

織 維 く ず 破 碎 機



- 廃棄物の種類：繊維くず
- 処理能力：32.1 t／日（12h）・32.3 t／日（12h）
- 一般廃棄物処分業、産業廃棄物処分業の施設

繊維くず（廃量）を破碎処理する施設。処理後は代替燃料としてリサイクルされるほか、有価売却される。

ガラ陶、がれき類 造 粒 固 化 機



- 廃棄物の種類：ガラス・コンクリート・陶磁器くず（石膏ボード・軽量気泡コンクリートの破碎処理後のものに限る。）、がれき類（破碎処理後のものに限る。）
- 処理能力：6.1 t／日（12h）

破碎処理の石膏ボード及び ALC 等を造粒固化する施設。処理後の造粒固化物は粒度を 40mm 以下に調整。再生砕石（RC40-0）として伊奈平工場で販売。

計 量 台 貫 (トラックスケール)



- 能力（最大計量重量）：40.0 t

廃棄物や製品の重量を車両ごと計量し、廃棄物の適正処理を客観的なデータとして管理。また、公的な検査機関による 2年に1回の定期検査を受け、計量データの信憑性を確保。

近 赤 外 線 選 別 装 置



- 廃棄物の種類：廃プラスチック類
- 処理能力：2 t／h
- 複数樹脂三種選別近赤外線装置

近赤外線を利用した廃プラスチック類の選別装置。塩素濃度が高い廃プラスチック類とその他の異物を AI が近赤外線センサーで識別し、エアールを利用して選別する。選別後の良質な廃プラスチック類は製紙メーカーやセメント工場の代替燃料としてリサイクルされる。